

令和4年度 社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会 事業計画

【基本方針】

経済格差に伴う貧困問題、家族や地域社会の絆の崩壊など、社会・経済情勢の変化に伴う諸課題への対応が求められている中、新型コロナウイルス感染症拡大は収束の兆しが未だ見えず、これまでの日常生活や地域福祉のあり方が一変し、つながりの希薄化や分断による孤独の拡がり、減収・失業による生活困窮状態の深刻化など、より一層複雑・複合化した福祉課題に対する適切な対応が求められています。

国においては、属性別の支援から包括的な支援への転換が図られ『地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制づくり（重層的支援体制整備事業）』が進められています。

本会におきましても、市から重層的支援体制整備事業を受託するにあたり、生活支援や就労支援に加え、居住支援法人として住まいの支援を含め、「誰ひとり取り残さない社会の実現」に向けて取り組んでまいります。

また、第4次稲沢市地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和2年度～令和6年度）の「地域みんなでつくる、安心して暮せるまち」の基本理念のもと、地域住民、地域組織、市及び関係機関などとの連携を強化し、地域における支え合いの仕組みづくりや課題解決に向けての仕組みづくりに努めてまいります。

【基本目標】

1 “わたし”にできることから始める地域福祉の推進

「自助」及び「共助」の考え方の浸透とその実践を進めます。福祉教育等を通じて「福祉意識の高揚」を図るとともに、福祉の実践としての「ボランティア活動の活発化」を目指します。

2 地域みんなで取り組む地域福祉の推進

地域単位での「共助」を実際に進めることを目指します。集いの場を創ること等を通じて多様な交流を進め、市民どうしの顔が見える関係づくりを進めます。

3 市の総合的な施策による地域福祉の推進

市民の多様な相談に適切に応じることができる体制を整備するとともに、地域住民の意見を聞く機会を持ち、それらを施策に生かす取り組みを進めます。さらに、高齢者支援、障害者支援、生活困窮者支援、居住支援、権利擁護への取り組みなどを通じて、安心して生活できる環境づくりを進めます。

4 計画的な組織運営

計画的な組織運営を通じて、社協の経営基盤の強化を目指すとともに、人員体制の充実・強化を図ります。また、介護保険事業所や障害福祉サービス事業所においては

利用者本位のサービス提供をしつつ安定した経営を図り、施設運営においては利用しやすい施設環境の整備・確保などに努めます。

【事業内容】

※新規の事業については**新規**、事業の拡大等については**拡充**を記載しています。

1 法人運営事業

【市補助金・繰入金】40,100 千円

(1) 法人基盤の強化

・財政基盤の強化及び人材の育成

(2) 本所・支所・事業所間の連携強化

(3) 役員会等の開催

ア 理事会の開催

イ 評議員会の開催

ウ 監事会の開催

エ 正副会長会の開催

2 地域福祉活動推進事業

(1) 会員の募集と加入促進

【会費】1,034 千円

(2) 社会福祉協議会だより「い～な」の発行

【会費・広告収入】4,780 千円

・広報紙を年4回発行し（4月/7月/10月/1月）、全戸及び法人会員等へ配付します。

(3) 地域福祉コーディネーター活動

【会費】761 千円

・生活支援コーディネーター（CSW）をすべての市支所及び市民センター毎に配置し、地域において総合相談窓口の機能を有し、受け止めた課題を適切な専門機関へ「繋ぐ」役割を担います。さらに、既存の制度では対応しきれない個別の生活課題の解決や、支援を必要とする方（高齢者世帯・障がい者世帯・子育て中の親など）を対象に、友人・隣人・民生児童委員・地域住民が少しずつ協力し合うことによって地域全体で支え合い、解決していける仕組み（ネットワーク）づくりを進める等、地域福祉活動の充実に努めます。

(4) 地区まちづくり推進協議会への活動費助成（2支所・7市民センター）

【会費】7,984 千円

ア まちづくり活動費の助成（前年度会費実績額の50%）

イ まちづくり地域福祉活動への助成（1地区160,000円以内）

(5) 出前福祉講座の開催

【会費】8 千円

・地域や企業へ出向き、ボランティア活動についての講座、福祉制度の紹介等、依頼者の希望に沿った内容の福祉講座を開催します。

(6) 市民共助パイロット事業の実施

【会費】702 千円

・地域の福祉課題を解決するために市民が企画・提案した事業に対し助成するとともに、事業実施に対してサポートします。

(7) 家族介護者交流事業の実施

【市受託金・参加費】80 千円

・寝たきりや認知症の高齢者を在宅で介護している方を対象に、少しでも日頃の介護疲れを癒し、また同じ悩みや経験を持つ方々と交流することで今後の介護の励みにしていただく事を目的に開催します。

(8) フードバンク活用支援事業の実施

【会費】100 千円

・福祉総合相談窓口での相談により生活困窮など生活上の困難に直面している世帯を対象に、フードバンクを活用した緊急的な食料支援を行います。

- (9)障害福祉講座の開催 【市受託金・会費】5,651 千円
・障がいのある人の自立を図り、生きがいを高めるための講座を行います。
①はじめての手話教室 ②夏休み親子手話教室
③手話ブラッシュアップ講座 ④手話奉仕員養成入門講座（初級） 2か所
⑤手話奉仕員養成基礎講座（中級） 2か所 ⑥手話レベルアップ講座
⑦点訳奉仕員養成講座 ⑧聞こえのサポーター養成講座
⑨視覚障がい者ガイドボランティア講座 ⑩書道・ペン講座

(10)稲沢市共同募金委員会への活動費助成 【会費】300 千円

(11)会費・協賛金 【会費】60 千円

3 ボランティア・市民活動事業

(1)市民活動・ボランティアセンター運営委員会の開催 【会費】9 千円

(2)ボランティア・市民活動登録者の増員

(3)ボランティア・市民活動の育成・支援 【会費】515 千円

- ・ボランティア登録団体への活動費助成
- ・ボランティアルーム等の貸出し
- ・広報紙、WEBサイト等を活用した情報発信の強化

(4)ボランティア・市民活動連絡会の開催 【会費】57 千円

- ・活動者同士のつながりを強化することを目的に様々な情報交換や交流の場を設けます。

(5)ボランティア講座の開催 【会費】60 千円

- ・ボランティアに関する講座を開催し、担い手の育成、知識・技術の向上を図ります。

(6)NPO 基礎講座の開催 【会費】68 千円

- ・NPO法人等の育成に関する講座を開催し、市民活動の活性化を図ります。

(7)フードドライブ等の実施 【会費】12 千円

- ・各家庭で余っている食品の寄付を受け付け、必要とする方に届けることで、食品のロスを減らし、地域の助け合いの気持ちを醸成します。

(8)市民活動支援センター業務 【市受託金】3,558 千円

4 老人福祉事業

(1)長寿祈願祭の開催 【共同募金】112 千円

- ・77歳以上の高齢者を対象に長寿を祈願します。

(2)ふくしグラウンド・ゴルフ大会の開催 【共同募金】462 千円

- ・グラウンド・ゴルフを通して市民の互助・連携を図ります。

(3)命のバトン設置事業の実施 【共同募金】957 千円

- ・緊急事態が起きた場合、当事者に代わって必要な医療情報を迅速に医療従事者に渡せるよう、医療情報の入った筒（バトン）を一人暮らし高齢者宅などの冷蔵庫に設置します。

また「携帯用命のバトン」を作成し、消防本部の協力を得て80歳以上の一人暮らし高齢者に配付します。

(4) 高齢者ふれあいサロン支援事業の実施 **【共同募金】987 千円**
・ 高齢者ふれあいサロンの運営助成及び活動に関する相談などの支援をします。

(5) 老人クラブ連合会等への活動費助成 **【共同募金】360 千円**

5 障害福祉事業

(1) 音楽療法支援事業の実施 **【共同募金】462 千円**
・ 障がいのある児童を対象に、コミュニケーションや自己表現などの成長の支援をします。

(2) 学んで遊ぶ会ピース・ピース同窓会の開催 **【共同募金】184 千円**
・ 集団行動に不安がある年長児及びその保護者が参加し、集団行動への適応を促す活動を行います。また、これまでの参加者が集う機会を提供します。

(3) 福祉自動車の貸出し **【共同募金・利用料】5,710 千円**
・ 車いすを必要とする方の外出支援として福祉自動車を貸出します。

(4) 車いすの貸出し
・ 一時的に車いすが必要な方に車いすを貸出します。

(5) 障がい福祉施設サンタクロース事業の実施 **【共同募金】1,171 千円**
・ 障がい福祉施設の年末年始に取り組む行事に対し助成します。

(6) 各種障害者福祉団体(5団体)等への活動費助成 **【共同募金】925 千円**
① 稲沢市障害者福祉団体連合会 ② 稲沢市身体障害者福祉協会
③ 稲沢市聴覚障害者福祉協会 ④ 稲沢市視覚障害者福祉協会
⑤ 稲沢地域精神障害者家族会 稲穂会

6 児童福祉事業

(1) 福祉実践教室の開催 **【共同募金】1,794 千円**
・ 学校授業において、障がいのある方やボランティアとの交流や福祉体験、また学校で開催される福祉講演会に対する助成を行うことにより、子どもに対する福祉教育を推進・支援します。

(2) 福祉教育活動育成費の助成(市内高等学校) **【共同募金】160 千円**

(3) 学生施設ボランティア福祉体験学習の開催 **【共同募金】180 千円**
・ 中学生以上の学生に対し、施設でのボランティア体験の機会を提供します。

(4) ボランティアチルドレン支援事業の実施 **【共同募金】133 千円**
・ 子どもの主体的な社会貢献活動を推進・支援します。

(5) 置き傘設置事業の実施 **【共同募金】736 千円**
・ 小学校新1年生の各教室に置き傘を設置します。(入学児童数分)

(6) 子育て支援事業の実施 **【共同募金】1,125 千円**
・ 未就学児を対象に、人形劇やふれあいコンサートを実施し、家族間のつながりを強化すること、また子どもの健全な発達を支援します。

(7) ひとり親家庭支援事業の実施 **【共同募金】512 千円**
・ ひとり親家庭を対象、家族間の交流を図ることができる機会を提供します。

(8) 学生服リサイクル事業の実施 【共同募金】109 千円
・各家庭において子どもの成長や卒業などで不用となった学生服の寄付を受け付け、学生服を必要とする世帯に対し利用料（クリーニング費程度）をご負担のうえで譲渡し、子育て世帯の家計負担の軽減を図ります。

(9) 子ども食堂支援事業の実施……**新規** 【共同募金】333 千円
・子ども食堂運営団体の活動の充実と活性化を目的に、活動費の助成や情報交換会の開催などの支援を行います。

(10) 赤い羽根遊園地の整備 【共同募金】600 千円
・行政区が管理する遊園地などの遊具設置や改修費を助成します。

(11) 各種児童福祉団体(4団体)への活動費助成 【共同募金】384 千円
① 稲沢市子ども会連絡協議会 ② 稲沢市私立保育園連盟
③ 稲沢市みらい子育てネット ④ 稲沢市保育士会

7 福祉育成事業

(1) 社会福祉大会の開催 【共同募金】1,154 千円
・福祉活動に尽力された方・団体、共同募金に多額の寄付をされた方・団体などを顕彰し、感謝の意を表します。

(2) 福祉まつりの開催 【共同募金】3,018 千円
・市民への福祉の啓発の場や福祉団体・ボランティアの活動の場として開催します。

(3) 火災被災者の援護 【共同募金】75 千円
・火災により被災された方に見舞金を支給します。

(4) 災害ボランティアセンターの整備 【共同募金】165 千円
・市との協定に基づく稲沢市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル及び市の防災計画を踏まえて、災害発生時にボランティア団体やNPOと連携して適切に活動できる体制の整備を図ります。

(5) 防災・減災セミナーの開催 【共同募金】73 千円
・大規模災害に備え、自助・共助の必要性を啓発し、市民の防災・減災の意識向上を図ります。

(6) 災害ボランティア活動者支援事業の実施 【共同募金】300 千円
・災害ボランティア活動者の育成及び活動支援を目的に被災地（災害ボランティアセンター）で活動する個人ボランティアに対し、活動期間の実績に基づいて交通費等の助成を行います。また、他市において大規模災害が発生した際には、災害ボランティアバスの運行を実施します。その他に愛知県主催の「防災減災カレッジ（地域防災コースまたは防災ボランティアコーディネーター）」の修了者に対し、受講料の助成を行い、災害時における活動者の確保・育成の推進を図ります。

(7) 花いっぱい運動の実施 【共同募金】709 千円
・老人クラブの協力を得て、市内の各地域に花を植えることにより、明るく美しい街とする美化意識の向上に寄与するとともに、子ども会などと共に活動する機会を提案することで、世代間の交流を促し、地域の連帯感を高めます。

(8) 住まいのサポート事業の実施……**新規** 【共同募金】500 千円
・生活困窮状態にあり、安定した住まいの確保や適切な福祉サービスを利用することが困難な世帯に対し、速やかに生活再建費（住まいサポート給付金）を給付することによって、早期の生活再建に繋がります。

(9) 成年後見制度利用相談会の開催……**新規** 【共同募金】210 千円
・成年後見制度の利用を考えている方や、すでに後見人等に就任している方などに対して、専門職（弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士）による相談会を行います。

(10) 各種福祉団体(3団体)への活動費助成 【共同募金】1,059 千円
① 稲沢保護区保護司会 ② 稲沢市遺族会
③ 稲沢市民生委員・児童委員協議会

8 小口資金貸付事業 【会費】1,500 千円
・2 万円を限度に資金の貸付けをします。

9 ぐらし資金貸付事業(県社会福祉協議会受託事業) 【県社協借入金】1,236 千円
・10 万円を限度に資金の貸付けをします。

10 生活福祉資金貸付事業(県社会福祉協議会受託事業) 【県社協受託金】6,291 千円
・高齢者、障がいのあるかた及び低所得者を対象に資金の貸付けをします。
また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生計維持が一時的に困難となった世帯に対しての貸付相談支援を引き続き行います。

11 生活困窮者自立支援事業(稲沢市受託事業) 【市受託金】21,300 千円
・生活（失業、病気、家計）にお困りの方など、福祉に関する相談をワンストップで受け付ける福祉総合相談窓口を福祉の拠点内に設置します。
様々な生活課題を抱えた方の相談を受け付け、適切な情報提供・他支援機関へ紹介を行うなど、課題解決に向けて自立へのサポートを行います。

《任意事業の実施》

○家計改善支援事業

(家計に関する相談、家計管理に関する指導、貸付制度の紹介など)

○子どもの学習・生活支援事業

(子どもへの学習支援および自立の促進に必要な支援を教員OB・大学生ボランティアなどの協力のもと市内2か所にて実施します。)

○就労準備支援事業

(直ちに就労することが難しい状態にある方に対して、それぞれの状況に応じた就労準備支援プログラムを作成し、就労に向けた基礎能力形成の支援や就労体験機会の提供などを行います。)

12 多機関協働等事業(稲沢市受託事業)……拡充**** 【市受託金】24,500 千円
・「誰一人取り残さない相談支援」体制の充実を図るため「多職種連携の強化」「アウトリーチ支援の強化」に取り組みます。福祉総合相談窓口が様々な支援機関や市役所の各課が抱える、複雑・複合的な困難ケースの相談を受け付け、「支援の総合調整役」を担います。
また、社会との繋がりを回復する「参加支援」の充実を図るため「見守り等居住支援」や「多様な居場所づくり」にも取り組みます。

1 3 居住支援事業 ・ ・ ・ 新規

【国庫補助金】784 千円

・『住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律』第40条に基づく住宅確保要配慮者居住支援法人の指定を受けて居住支援の充実に取り組みます。

住宅確保要配慮者等に対して、民間住宅等に関する情報や福祉制度・生活支援サービス等に関する情報を総合的に提供するとともに、住み慣れた住居で安心した生活を続けるための支援を行います。

1 4 障害者相談支援事業（稲沢市受託事業）

【市受託金・障がい福祉サービス等事業収入】71,621 千円

(1) 基幹相談支援事業

「稲沢市障がい者基幹相談支援センター」の運営

- ・ 地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として主に次の業務を行います。
 - 総合的・専門的な相談支援
 - 地域の相談支援体制の強化の取組
 - 地域移行・地域定着の促進の取組
 - 権利擁護・虐待防止の取組
 - 稲沢市地域自立支援協議会に関する業務

(2) 相談支援事業

「障がい者サポートセンターい〜な」、「障がい者サポートセンターまつのき」、「障がい者サポートセンターこうのみや」、「サポートセンターひまわり」の運営

- ・ 障がいのあるかたやその家族が安心して生活できるよう相談窓口を開設し、社会資源の活用や福祉サービスの利用のための援助などを行います。

1 5 成年後見センター事業（稲沢市受託事業）

【市受託金・県社協受託金】13,774 千円

「稲沢市成年後見センター」の運営

・ 認知症や知的障害、精神障害により、判断能力が不十分である方の権利擁護を目的に、主に次の業務を行います。

- 成年後見制度等の周知啓発
- 成年後見制度や日常生活自立支援事業に関する相談
- 成年後見制度の利用手続きについての助言等
- 定例会の開催（専門職による支援内容の検討）
- 法人後見（センターが成年後見人等になり対象者を支援）
- 日常生活自立支援事業

1 6 基金運営事業

【寄付金】2,400 千円

(1) 社会福祉基金の積立

(2) ボランティア基金の積立

1 7 生活支援体制整備事業

【市受託金】32,000 千円

・ 高齢者だけではなく、子どもも障がいのあるかたも全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、共に高め合うことができる『地域共生社会の実現』を目指します。

市全域と市支所・市民センター毎に配置した生活支援コーディネーター（CSW）が、地域の特性を生かした「支え合いの体制づくり」を地域住民と共に進めていきます。

また、『地域における公益的な取組』や『持続可能な開発目標（SDGs）』に共感する市内の企業や団体、社会福祉法人、協同組合等との『パートナーシップを強化する場づくり（プラットフォーム創り）』に取り組み、より一層地域との連携を図ります。

18 老人福祉センター等管理事業（稲沢市受託事業）

（指定管理期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日）

【市受託金等】67,860千円

[指定管理施設]

- ・老人福祉センターさくら館
- ・稲沢東老人福祉センターはなみずき館・稲沢東公民館
- ・千代田老人福祉センターしいのき館
- ・明治老人福祉センターけやき館

(1)施設の維持管理や利用に関する業務

(2)稲沢市老人クラブ活動への支援

(3)老人生きがい事業に関する業務

○シルバースクール

○高齢者趣味の作品展

○高齢者芸能大会

○高齢者囲碁・将棋大会

19 障害児通所支援事業

【市受託金・障がい福祉サービス等事業収入】38,763千円

「稲沢市立ひまわり園」の管理運営

（指定管理期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日）

(1)児童発達支援事業

・障がい児が、日常生活における基本動作及び知識技能を修得し、集団生活に適應することができるよう、通園により集団療育の機会を提供し、必要な支援を行います。

(2)保育所等訪問支援事業

・障がい児が、障がい児以外の児童との集団生活に適應することができるよう、保育園や幼稚園、小学校などにおいて、個別の助言や指導などを行います。

20 訪問介護事業

【介護保険収入等】8,384千円

訪問介護事業及び介護予防訪問・基準緩和型訪問サービス事業「ケア・パートナー」の運営

・訪問介護員（ホームヘルパー）が、高齢者などの自宅を訪問し、入浴、排泄、食事等の介護やその他の日常生活上の支援を行います。

21 障害福祉サービス事業

【障がい福祉サービス等事業収入】16,453千円

居宅介護事業「ケア・パートナー」の運営

・訪問介護員（ホームヘルパー）が、障がいのある方の自宅を訪問し、入浴、排泄、食事等の介護やその他の日常生活上の支援を行います。

22 就労支援事業

【就労支援事業収入・障がい福祉サービス等事業収入等】43,469千円

「障害福祉サービス事業所まつのき」の運営

(1)生活介護事業

・障がいのある人が、基本的な生活習慣及び社会生活能力の向上を図ることができるよう、日常生活上の支援を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。

(2)就労継続支援B型事業

・障がいのある人が、就労に必要な知識及び能力の向上を図ることができるよう、生産活動等の機会を提供し、就労支援を行います。

2 3 基幹型地域包括支援センター事業（稲沢市受託事業）

【市受託金】20,000 千円

「稲沢市基幹型地域包括支援センター」の運営

- ・ 地域における高齢者の相談支援の中核的な役割を担う機関として主に次の業務を行います。
 - 地域型地域包括支援センターの全体調整
 - 権利擁護
 - 総合相談支援
 - 包括的・継続的ケアマネジメント支援

2 4 居宅介護支援事業

【介護保険収入等】23,303 千円

「ケア・デザイン」の運営

- ・ 介護支援専門員（ケアマネジャー）が介護の相談に応じ、居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を行います。